

アメリカ カリフォルニア・リバーサイド大学

[2024年9月～2024年3月]

経営学部3年 池上 直雄樹

皆さん、初めまして。経営学部所属3年の池上直雄樹です。私は現在アメリカの University of California, Riverside に約6か月間留学をしています。この半年間で感じたことや私がどのように留学生活を送っているかを紹介したいと思います。

「授 業」

初めに、授業について紹介します。私はアメリカのカリフォルニア州にあるカリフォルニア大学・リバーサイド校 (UCR) に通っています。授業は、1日に3コマあり、朝9時から16時まで行われます。クラスはレベル別に分かれていて、自分の英語力に合ったクラスに配属されるので、安心して学ぶことが出来ます。主に授業は文法を中心に進められ、文の作りやパラグラフの構成を学びます。実際に文章を書く機会も多く文章への理解を深めることが出来ます。さらにグループディスカッションやプレゼンテーションを行う機会も多くあります。3コマ目の授業ではアメリカの文化について学びます。また、各々が自国についてのプレゼンテーションを行う機会もあるため、他の学生の発表を通じてアメリカ以外の文化を学ぶこともできます。学校には、様々な国から多くの学生が留学にきています。私のクラスには中国、台湾、クウェート、ブラジル、アンゴラの生徒がいます。休み時間には多くの言語が飛び交っています。先生の話は理解しやすく、フレンドリーに接してくれるので英語を学ぶのにいい環境です。



「ホームステイ」

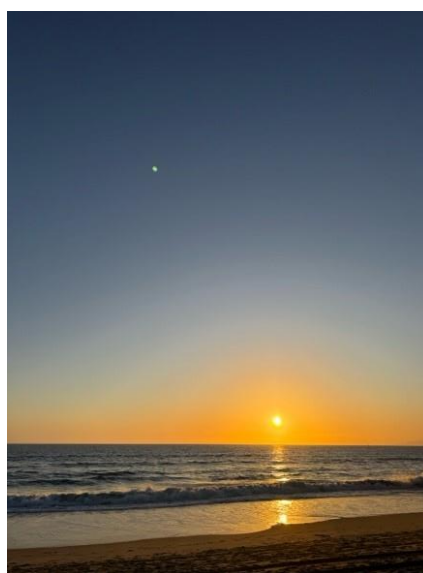
次にホームステイについて紹介します。ホームステイは、留学する前に大まかな希望を出すことはできますが、ホームステイ会社によって選ばれるので運の要素があると思います。同じクラスにホームステイを利用している日本人学生が3人いました。そのうち2人のホームステイ先ではパーティーがあったようですが、もう1人の学生のホームステイ先ではあまりイベントはなかったようです。私のホストファミリー宅はカリフォルニア州の中でも高級住宅街に位置しているようで、そのためか、バースデーパーティーはとても豪華でした。家に約100人来ました。それに加えてDJや写真ブースなどもあり、貴重な経験でした。また、ホームステイ先によって様々な国出身の人がいます。私の家のホストファーザーはメキシコ人で、ホストマザーはイングランド人でした。家での料理は主にイングランド料理が出ることもありましたが、時々口に合わない料理が出ることもありました。家はとても大きく、2階建てで、2階を私一人で使わせてもらっています。非常にリラックス出来る環境で過ごさせていただいているので、大変ありがたいです。



「課外活動」

次に課外活動について紹介します。クラスが終わったらジムに行ったり、香港の野球クラブに参加したりして、現地の人や学生と関わる機会を積極的に作っています。野球クラブではスポーツを通じて現地の学生たちと交流を深めることができ、彼らの考え方やコミュニケーションの取り方の違いを実感しました。それに加えて、野球クラブで仲良くなった友達

と休日遊んだりもしました。また週末は学校が休みだったため、現地の学生と遊んだり、ロサンゼルスでショッピングをしたりビーチに行ったりして楽しく過ごしています。特にビーチは日本では見るできないほど広く、美しいです。長期の休みには念願だったニューヨークを訪れることができ、カリフォルニアとはまた違ったアメリカの都市の雰囲気や文化を体験することができました。このような経験を通じて、多様な価値観を学び、自分の視野を広げて行動する楽しさを学んでいると日々実感しています。



「最後に」

最後、私が伝えたい事は、もし今、あなたが留学に迷っているなら、私は迷わず挑戦すべ

きだと思います。もちろん、簡単なことではありません。しかし、勇気を出して新しい環境に飛び込むことで、自分自身が大きく成長できるはずです。日本では経験できないことがたくさんあり、異なる文化や価値観に触れることで、自分の視野も広がります。実際に私も留学を通じて大きく成長できていると、自分の中の変化を感じています。また、将来の選択肢を広げるきっかけにもなるでしょう。このような貴重な時間を持つのは大学生の間だけかもしれません。だからこそ、今このチャンスを逃さず、ぜひ挑戦してほしいと思います。